様の入院計画書(患者ID:

)

狂 月  $\Box$ 

岡山赤十字病院 病棟( 整形外科 主治医 受け持ち看護師 患者様署名(代理人署名) 月/日 手術後1日目 経過 (病日) 入院当日(手術前日) 手術当日(手術前) 手術当日(手術後) 手術後2日目 手術後3~7日目 手術後8~14日目 手術後15日目 達成目標 〇手術について理解ができる。 ○疼痛コントロールができる。 ○歩行器や杖で歩行ができる。 入院時オリエンテーションを行います。 骨折をしていない足、腕はなるべく動か しましょう。 痛みがある場合は痛み止めを使用します ので我慢せずにお知らせください。 ベッドから車椅子 転院になる場合、転 足の運動を続けて行 神経麻痺症状(しびれ、足の指が動かし 手術後の説明があり 神経麻痺症状(しび) (又はポータブルト 移動が安定するまで 院先の病院へ紹介状 いましょう。 イレ) の移動は看護 にくい)が出たらお知らせください。 ます。 れ、足の指が動かし 看護師が付き添いま を準備します。 手術後2週間くらい 説明•指導 手術日の朝までに手術承諾書と麻酔承諾 人工骨頭手術の場合 にくい) が出たらお 師と行って下さい。 すのでトイレ時は 14日目の採血とレン がもっとも転ぶ可能 知らせください。 にはベッドで三角枕 (今後の安静度の目 ナースコールを押し トゲンで問題なけれ 書に署名し提出して下さい。 性が高い為転倒に気 手術前オリエンテーションを行います。 を退院まで着けます。 リハビリが開始にな 安とさせていただき てください。 ば退院(転院)可能 をつけましょう。 • 手術後リハビリ用の靴、靴下を準備して ります。 ます) です。 入院日以降、医療ソーシャルワーカー と退院後のことを相談して頂くことが できます。 7日目に採血、レン トゲン、骨の強度を 測定する検査を行い 麻酔科の指示する薬 医師がカーゼ交換を 14日目に糸を抜き 床ずれを防止するために定期的に体の ます。 処置 のみ内服してくださ 採血を行います。 ・ガーゼ交換を適宜行 行います。 向きを変えます。 ます。 (1) います。 7日自にフットポン プを終了します。 ・術後1日目は朝と夕に点滴を行います。 内服中の薬をお預かりします。 薬・注射 ・ 術後2日日~10日日まで血栓予防の内服がありま 点滴があります。 薬によっては服用を中止します。 • 水分、食事開始時間 食事 ・絶食時間をお知らせします。 絶飲食となります。 は看護師がお知らせ します。 背もたれを痛みに応 リハビリが開始にな 安静 じて起こす事が可能 り状態に応じて離床 ベット上安静です。 です。 開始します。 抜糸後シャワー浴が 清潔 身体拭きを行います。 身体拭きを行います。 可能になります。 ・状態に応じておしっこ の管を抜きます。 おしっこの管が入っています。 排泄 状態に応じて、車椅子 排便時はオムツまたは差し込み便器を使用します。 や歩行器にてトイレま で行く事ができます。

上記入院計画書はあくまで入院中の目安です。状態によっては多少変更がありうることをご了承ください。

総合的な機能評価 自立・一部介助・全介助

岡山赤十字病院

開始年月日:H25.4修正年月:H30,9

A-2-1

特別な栄養管理の必要性の 有 ・無 (どちらかに〇)